

# SSH通信

スーパーサイエンスハイスクール  
岩手県立水沢高等学校  
第18号 2019年12月24日 発行

## SSH課題研究中間発表会

令和元年9月25日(水)・26(木)

SSH事業第4期から2学年のすべての生徒が課題研究に取り組むことになり、今年で2年目となります。4月から取り組んだ課題研究活動の成果を発表し、助言者からの評価を踏まえて今後の改善に生かすことを目的として中間発表会を実施しました。志學館で普通科の「ソーシャルサイエンス・リサーチ(SSR)」「サイエンス・リサーチ(SR)」「サイエンス・プロジェクト(SP)」のポスター発表が行われました。1年生や教員からの質疑応答を体験することで、質問にどのように答えたら分かりやすいのか考えました。また、指導助言者から研究や発表のアドバイスをいただきました。



第一体育館での理数科生徒のポスター発表



志學館での普通科生徒のポスター発表



ポスター発表の様子(普通科)

### 【指導助言者からのコメント】

- ポスター発表ということで、一枚に研究内容をまとめ、簡潔に発表するという点で、生徒さんにとって良いトレーニングになったと思います。1年生はポスターの文字等が全て見えなかったかもしれませんが、発表の雰囲気などを比較しながら学ぶことができたのではないのでしょうか。
- どの研究課題も興味深いものであり、今後の研究の深まりに期待しています。研究背景や方法や目的などしっかりと述べられており、その点はよかったです。欲を言えば、自分たちの研究の独創性もしくは独自性をもう少し明確に主張した方がよいのではないかと感じました。
- 初めてのポスターにしては良く書いてあると思いました。図の縦軸、横軸が何を示すのか、単位も含めて明記して頂きたいです。
- 研究方法については、もう少し詳しく書く必要があるポスターがありました。研究では再現可能性が重要ですので、研究方法を見て、誰でも再現できる程度の内容が必要です。紙面が限られているので、書き方には工夫が必要ですが。
- 概ねよくできていたと思いますが、データの数値化、グラフ化に至っていない班もあったので、実験を始める前に、評価の指標として何を測定するかということをはっきりさせた方がよいと思います。また、グラフの説明は、実験条件に始まり、一つ一つの線や棒が示す結果と、何を意味しているかをきちんと説明して下さい。